

報道関係各位

田辺+ 魅力はっけん委員会プレス発表報告

2014年4月16日

平素はお世話になっております。

和歌山県田辺市は、本日4月16日に首都圏における初のプレス発表を行い、平成26年度の新事業として「価値創造プロジェクト」を立ち上げ、その活動を担う「田辺+ 魅力はっけん委員会」を始動いたしました。発表では、当委員会のコンセプト並びにロゴ及びポスターを発表するとともに、今後の活動として、本年5月のサンティアゴ・デ・コンポステーラ市との観光交流協定の締結や、7月の「世界遺産登録10周年記念日事業」などについてご報告いたしました。

全国から“選択”される田辺市をめざして 「田辺+ 魅力はっけん委員会」始動！

和歌山県田辺市は、平成26年度の新事業として全国から“選択”される田辺市を目指し、田辺市そのものをブランド化していく取り組みとして「価値創造プロジェクト」を始動し、その活動を担う「田辺+ 魅力はっけん委員会」を立ち上げました。

その活動の第一弾として、首都圏に住む若い世代やファミリー世代を対象に、渋谷ヒカリエ(東京)8階にて国際的に活躍する香港人フォトグラファーJimmy Ming Shum(ジミー・ミン・シュン)が田辺市の魅力を撮り下ろした写真展や、「d47 食堂」「d47 design travel store」とのコラボレーション企画である「和歌山 田辺定食」や「田辺の梅酒 BAR」を4月23日(予定)まで展開しています。

プレス発表には、MCとして田辺市出身の小西博之さんやJimmy Ming Shumさんが応援に駆け付け、同日オープニングイベントとして開催した真砂充敏市長による「出張語り部 熊野講座」には約100名の参加をいただきました。

また、委員会の第二弾プロジェクトとして、7月の「世界遺産登録10周年記念日事業」に併せ、報道関係者の皆様に現地を実際に体験いただくプレスビジットなどを企画しています。

田辺市では今後も記念日事業のほか、「熊野の芸術と文化」をテーマにした活動など、いろいろなクリエイターやデザイナーとのコラボレーションを通じて、自分たちが気づかない魅力を再発見し、田辺市の魅力をていねいに伝える活動を進めてまいります。

■真砂市長コメント:

田辺市の魅力を私たち自身が「はっけん」し、全国の皆様に伝えていく。新しい挑戦です。ぜひご注目いただきたいと思います。

■小西さんコメント:

今日わかりました。田辺とスペインはつながっていたことに喜びを感じます。

■ジミー・ミン・シュンさんコメント:

環境が人を作り、人が文化をつくるからこそ、どこに行っても私は人の写真をとります。田辺の人達の笑顔から魅力が伝わるはずですよ。



本件に関する問合せ

田辺市役所 企画部 たなべ営業室

TEL:0739-33-7714 FAX:0739-22-5310

E-mail: tanabe.eigyoku@city.tanabe.lg.jp